



<教育目標>

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

令和4年1月8日(土)  
 練馬区立豊玉第二小学校  
 校長 永井 美奈子

# 豊二小だより

## 1月号

### 感動する心

校長 永井 美奈子

あけましておめでとうございます。新しい年の始まりにあたり、皆様の御健康と御発展を心よりお祈り申し上げます。

今年の干支は十二支で言うところの寅年にあたりますが、正確には「壬寅(みずのえとら)」と言い、「冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる」という意味があるそうです。丸2年もの間、コロナ禍に重く覆われているこの世の中が、壬寅のイメージ通りに「厳しい冬を耐え抜いた先の春」を迎えられることを切に願わずにはられません。



さて、昨年12月、新型コロナウイルスの感染者数が一旦減少傾向になったタイミングで、実に2年ぶりとなる練馬区小学校連合音楽鑑賞教室が開催されました。会場となった練馬文化センター大ホールには、区内の小学校5年生もしくは6年生が集まり、東京都交響楽団の演奏によるフルオーケストラの重厚な響きを味わいました。本校では5年生が参加しましたが、さすがにオーケストラの生演奏は初めて聴く子供が多く、まずは大編成の楽器群を見て感激し、その豊かな響きに圧倒されたようです。生のステージでは、演奏者の一音一音に込める思いが、息遣い、手の振り、ちょっとした体の傾きや揺れなどにも表れ、客席にダイレクトに伝わってきます。さらに、演奏者と聴衆、聴衆同士の心が互いに共鳴し合い、会場に一体感が生まれることで、感動が何倍にも膨れ上がっていきます。オーケストラの演奏に目が釘付けになり、音楽を全身で感じながら聴いている子供たち。コロナ禍で、校外学習の機会が少なくなる中、久しぶりに出かけて大勢で集まることができたからでしょうか、会場にいる子供たちの反応が驚くほど良かったことが印象的でした。実は私自身も激しく心を揺さぶられ、うまく言葉で表現できませんが、心の奥から温かな感情がじわじわと湧き出てくるような感動を覚えていました。

音楽鑑賞教室終了後に、私は都響の方と直接お話をする機会があったのですが、「子供たちが熱心に聴いている様子が舞台上にも伝わり、これまでにないぐらい盛大な拍手をもらえたのもうれしくて、一層演奏に熱が入りました。」とのお言葉をいただきました。厳しい状況の中、都響の方々も自らを奮い立たせるように、そして子供たちに熱い思いを届けようと力を尽くして演奏してくださったのです。おこがましいかもしれませんが、今回の連合音楽鑑賞教室は、子供たちや教師だけでなく、都響の方々にとっても新しい発見や感動があったのかもしれない。

たくさんの制限の中、子供たちの感動体験の機会が少なくなっています。美しいものに触れ、新しい経験や発見に出会うことによって感動する心が育ちます。感動は生きる力の源となります。子供時代に心に刻み込まれた感動体験は、成長し大人になってからも心の大きな財産となり、人生を豊かにしてくれます。できるだけ本物に出会い触れることが望ましいですが、特別な体験でなくとも、日常生活の中で、子供たちの感動する心を育てる方法はたくさんあると考えています。「なぜ、どうしてだろう。」「おもしろそうだな。」「やってみたい。」と、子供たちの知的好奇心を刺激し、ドキドキワクワクさせるような学習活動もその一つです。御家庭におかれましても、お子さんが興味をもった場面に遭遇した場合には、ぜひ、その気持ちや好奇心を大きく膨らませてあげてください。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の状況が更に厳しくなっています。毎朝の検温、マスクの着用や手洗いの徹底等、感染予防への取組に対しまして、引き続き御協力をお願いいたします。

## 記録に挑戦! 「とよにんびっく」(わくわく横丁) 特活部 和嶋 祥

12月15日(水)の1校時から4校時まで、「とよにんびっく」を行いました。

毎年行っている「わくわく横丁」では、子供たちが各クラスのお店に行って交流をしましたが、「とよにんびっく」では、クラスを越えた対面での交流は行わず、自分たちの教室で、豊二小のみんなが考えた種目に取り組みました。Zoomで全教室がつながり、スタジオからの進行に合わせて、全校で一体感を味わいながら、楽しむことができました。



## みんなでのしろう! とよにんびっく

- ① 開会式
- ② バランスゲーム
- ③ ねらってとよにんびっく
- ④ O×クイズ
- 休憩
- ⑤ ドキドキハラハラおはじきゲーム
- ⑥ 何が通ったでしょうクイズ
- ⑦ 全校種目「ミニつな引き」
- 休憩
- ⑧ CAT KING
- ⑨ 新聞ちぎり競争
- ⑩ イラスト完成ゲーム
- 休憩
- ⑪ コスモスポッチャ
- ⑫ なんのピクトグラムかな?
- ⑬ 全校種目「浮き玉送り」
- ⑭ 閉会式

クラスごとに一つ、種目を考えました。どの種目にも、「みんなが楽しめる」ための工夫が詰まっていた。



全校でカウントダウンをして、くす玉を割りました。(開会式)



## ◆パラリンピアンとの交流を終えて オリパラ教育担当 漆谷 公司

12月21日(火)に、4・5・6年生の児童を対象に、車いすバスケットボールの篠田匡世(しのだまさつぐ)選手を招き、講演会と体験学習を行いました。篠田選手はアジアパラリンピックの日本代表選手として金メダルを獲得された方です。高校生のときに事故に合い、車いすを使うこととなりましたが、大学に進学し、車いすバスケットボールを始められました。どんな状況でも「チャンスがあるならやってみよう」という気持ちを大切に、常に前向きな気持ちで自分の可能性を広げていくことの大切さを、楽しく分かりやすく子供たちに話していただきました。

また、学年ごとに児童全員が、実際の車いすバスケットボールの体験もしました。初めてでも、全員が試合を楽しめるようフォローしていただき、子供たちは車いすを操作して夢中でボール追いつながりシュートを狙っていました。パラスポーツに対する理解を深める貴重な体験となりました。



## ◆校内書きぞめ展 書写担当 福井 恭子

校内書きぞめ展を17日(月)～21日(金)の期間に実施いたします。各学級の廊下掲示板に展示します。子供たちの作品をぜひ御覧ください。また区連合図工展、区小中連合書きぞめ展はコロナ感染症対策で、今年度も校内展示となります。期間は下記のとおりです。参観時間 平日(月)～(金)午後3:30～午後4:45 2月12日土曜日 午後1:00～午後4:00

### ◆区連合図工展

- ・期間: 2月1日(火)～2月25日(金)
- ・会場: 本校昇降口靴箱上の掲示板(平面作品)

### ◆区小中連合書きぞめ展

- ・期間: 1月31日(月)～2月12日(土)
- ・会場: 本校2階職員室前

## 【1月の予定】

8日 土	始業式 土曜授業 特別時程	20日 木	ユニセフ集会 なわとび講習(1～3年・コ)
9日 日		21日 金	基礎学習 校内書き初め展終 健康プログラム(5年)
10日 月	成人の日	22日 土	
11日 火	特別時程 5時間授業(1・2年) 6時間授業(3～6年) 給食始 あいさつ運動始 身体計測(コ)	23日 日	
12日 水	特別時程5時間授業 身体測定(中) 代表委員会	24日 月	全校朝会 クラブ活動 ユニセフ募金始
13日 木	体育朝会 小中一貫(5年) 身体測定(低)	25日 火	特別時程 午前授業(研究授業のためコスモス学級の一部は5時間)
14日 金	基礎学習 身体測定(高) 安全指導	26日 水	読書
15日 土		27日 木	児童集会 租税教室(6年) ユニセフ募金終
16日 日		28日 金	特別時程 午前授業
17日 月	全校朝会 委員会活動 校内書き初め展始	29日 土	
18日 火	基礎学習	30日 日	
19日 水	特別時程	31日 月	全校朝会 委員会活動 連合書き初め展校内展示始

※「愛のハガキ運動」は2月末までです。年賀状など未使用・書き損じで不要のはがきがありましたらお持ちください。

【2月の主な予定】 4日(金) 社会科見学(4年) 21日(月) 6年生を送る会 保護者会(中)  
22日(火) 保護者会(高・コ) 24日(木) 卒業を祝う会 25日(金) 保護者会(低) お別れ球技大会